

第三者評価基準 (様式2)
【 障害者・児福祉サービス版 】 R2年3月31日改定

A-1 利用者の尊重と権利擁護

		第三者評価結果
A-1-(1) 自己決定の尊重		
A1	① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	a・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別支援計画作成時、アセスメントで聞き取った内容から本人の意思を汲み取り計画に反映しています。 ・ 月1回自治会を開催し、生活面のルールや活動内容などを利用者間で話し合う機会を作り、意向や決めたことなどを計画に入れて、利用者の意向を尊重した支援に取り組んでいます。 ・ 個別支援計画書の見直しは、個別支援計画検討会議で本人の意思確認を実施し、計画の検討・見直しを行なっています。 ・ 日々の支援については、住居会議や申し送りノートを活用し、情報共有を行なっています。疾患等で心身状況の観察が特に必要な利用者については、個別の申し送りノートを作成し、ハウスの職員だけでなく医療機関等とも情報を共有しやすくし、次の計画変更時に支援内容に反映しています。 ・ 買物等については、自分でできるよう声掛けし、一人では難しい方については職員と一緒に買物リストを作成し、職員が同行して本人が好きなものを選んで買物するなどの支援を行っています。 ・ 利用者の権利擁護については、職員研修などで周知しています。 		
A-1-(2) 権利擁護		
A2	① 利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。	a・—・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人全体で人権擁護委員会を設置しており、事業所に委員が配置されています。令和4年度から事業所に虐待防止委員会を設置し、定期的を開催しています。また、虐待防止のための責任者の設置、職員への研修を実施しています。事業所内で身体拘束廃止委員会も設置されており、委員会は施設長・主任・サービス管理責任者・委員で構成し、定期的を開催しています。 ・ 「人権配慮マニュアル」、「障害者虐待防止マニュアル」が作成され、職員は権利擁護に関して外部講師による法人研修や事業所内での研修を受けるなど、権利擁護に対する取組が職員に周知徹底されています。 ・ 毎年4月に「人権侵害ゼロへの誓い」の周知・署名を行ない、事業所内に掲示もしてあります。 		

・人権侵害チェックリストを実施し、集計後に改善シートを作成し権利擁護への取り組みを行なっています。

A-2 生活支援

		第三者評価結果
A-2-(1) 支援の基本		
A3	① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	Ⓐ・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者や家族の希望や要望の聞き取り、利用者の自律・自立に配慮した個別支援計画を作成し、支援を行なっています。 ・小口現金の支出記入等も含め、生活上のことは自らできるように促し、必要時は相談が受けられる体制を作っています。困りごとに関しては、個別に相談や調整を行なっています。月1回の自治会で利用者同士が話し合い、共同生活上のルールや活動については、利用者同士で要望や意向を出し合い決めて実施しています。 ・就労へは自分で通勤できるよう支援しています。ハウスのリビングの時計の下に個別の出発時間を掲示し、ハウス内に公共交通機関の時刻表を掲示し、自ら確認し行動できるような取り組みを行なっています。また、就労先との連携体制も作っており、利用者の特性や状態に合わせて就労が継続できるよう相談や情報共有するなど連携して支援しています。 ・行政手続きや通院については、同行支援を行なっており、通院については徐々に一人で行けるよう支援しています。 		
A4	② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	Ⓐ・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の特性や心身の状況に合わせて、個別の支援を行なっています。自発的に言葉が出にくい方へは、リストアップしたものを提示し選んでいただき、聴覚障害のある方へは、ジェスチャーや写真の指差し、ホワイトボード等を活用して、また、視覚障害のある方へは、声でしっかり伝えることで意思や希望を汲み取る取り組みを行なっています。 ・会話や共に行動することを通して、何を伝えようとしているか探りコミュニケーションを図るなど、就労支援事業所との調整会議で日中活動の場での様子等を確認することで状況把握をして、利用者によりよいコミュニケーションが図れるようにしています。 ・連絡ツールとしてSNS（LINE）等の活用も行なっています。 		
A5	③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	Ⓐ・b・c
評価概要		

- ・利用者へ配布している「支援要覧」に職員の顔写真と名前を掲載するとともに、いつでも相談できる旨の声掛けをすることにより、利用者が相談しやすい環境作りに努めています。また、自治会などで職員と意見交換ができる機会も作っています。
- ・個別の相談がある場合は、世話人室で話を聞くなど、主任やサービス管理責任者が個別に相談にのれる体制になっています。
- ・相談内容は、申し送りノートや居住会議、日中活動の場との調整会議等で情報共有・共通理解を図っています。また、相談内容をアセスメントし、個別支援計画へ反映し支援を行なっています。

A	6	④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	a・ b ・c
---	---	--------------------------------	----------------

評価概要

- ・面談時に本人や保護者から希望や嗜好について確認して、個別支援計画書に反映し支援を行なっています。
- ・日中は就労支援事業所や一般就労に通っているため、通所先や職場と調整会議の実施や相談連絡するなど連携して支援しています。
- ・余暇活動については、自治会で話し合い内容などを決めています。農家や酒造会社と協力し焼酎用の芋を作ったり、職員が指導者となり駅伝チームを結成し、日々練習を行なっています。令和4年のゆうあい駅伝大会では優勝しました。
- ・半年ごとに計画書の見直しを行い、検討会議で検討・見直しを行っています。
- ・地域行事に関しては案内のポスターを掲示するなど、地域の回覧版の内容を世話人が伝え情報提供を行なっています。地域の清掃活動にも積極的に参加しています。

A	7	⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	a ・b・c
---	---	-----------------------------	---------------

評価概要

- ・新人職員に対して、法人内で「障害特性の理解と支援」の研修を実施し、支援の向上をはかっています。また、年1回法人内の事例検討会に参加し、他事業所の困難事例や改善事例の支援を参考にして、支援に取り入れ個別支援計画に反映しています。
- ・毎月ケース会議を開催し、不適応行動や問題行動があった利用者について課題や支援方法を検討しています。
- ・法人や事業所内研修などで専門知識を習得し、連絡会やケース会議を通して支援について検討し、職員間での情報共有も行なっています。

A-2-(2) 日常的な生活支援

A	8	① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	a・ b ・c
---	---	------------------------------	----------------

評価概要

- ・年二回、利用者に嗜好調査を行なっています。また、食事提供している事業所や委託業者も一緒に毎月食に関する検討会を実施しています。献立は各ハウスに掲示してあり、

<p>利用者はいつでも確認できるようになっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援マニュアルは支援要覧に記載してあり、マニュアルに沿って支援を実施しています。 ・利用者の心身状況に応じて、入浴や排泄、移乗支援などを行なっています。また、身体的に自立している方で買物や通院等の支援が必要な方へは、同行するなどの支援を行なっています。 		
A-2-(3) 生活環境		
A9	① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	a・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・各ハウスで美化点検責任者を決めて毎月点検を実施し、施設長と主任が確認して不良箇所があった際は迅速に対応しています。 ・各ハウスの台所、浴室、リビング等の共有スペースは清潔に保たれています。利用者各人の部屋も自主的に掃除するよう声掛けを行ない、快適・清潔に過ごせる環境作りに取り組んでいます。 ・利用者の部屋は個室で、リビングやトイレ・浴室などは共用となっており、プライバシーが守られる環境になっています。心身状況が不安定になった場合は、状況に応じ一時的に空き室等を使用し、外部刺激が少ない環境を作り、落ち着けるように支援しています。 ・毎月自治会を開催し、利用者同士で生活環境についても話し合い、ルールを決め、意向を確認しています。 		
A-2-(4) 機能訓練・生活訓練		
A10	① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	a・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子の利用者や歩行にふらつきのある利用者に対し、手すりや装具を使用し歩行訓練を実施したり、生活の中でのリハビリを実施しています。 ・医療度の高い方については、病院・訪問リハビリ・訪問看護・ケアマネジャー等の関係機関と、心身状態やリハビリ状況の情報を共有し、支援を行なっています。 ・半年毎にモニタリングを実施し、個別支援計画の検討や見直しを行なっています。 		
A-2-(5) 健康管理・医療的な支援		
A11	① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等適切に行っている。	a・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・日々の健康状態の確認のために、1日に2回以上検温などを行い、体調不良時などの受診には職員が同行したり、定期的な受診は自分で通院できるように支援を行っています。 ・予防接種や検診などについては、日程調整や通院支援を行っています。 		

<ul style="list-style-type: none"> ・薬の作用、副作用について確認して、服薬管理支援も行なっています。 ・緊急時の対応については、世話人室に掲示してあります。 ・感染症予防については、事業所内研修等で学習を行なっています。 		
A12	② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	a・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・服薬等が必要な方は、処方した通院先の医師の指示のもとで服用しています。各ハウスで通院記録の記載やお薬手帳を預かり、情報管理・共有を行なっています。 ・薬は「服薬支援マニュアル」に沿って、各ハウスの鍵のかかる世話人室で管理し、服薬時には投薬者、確認者2名で確認をして投薬を行っています。 		
A-2-(6) 社会参加、学習支援		
A13	① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	a・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の自治会で利用者の希望を聞き取り、地域社会活動等への参加支援を行っています。 ・地域の公民館に加入し、地域の行事等にも参加しています。地域の灯籠づくりの依頼を受けて製作に取り組んだり、地域の清掃活動等に積極的に参加しています。 ・門限を設けて、外出外泊届を提出しての外出外泊は積極的に行なっています。感染症の拡大時などは、状況に応じて対応しています。 ・資格や免許取得希望の利用者へは、取得方法を一緒に調べ、伝えるなどの支援を行なっています。運転免許や調理師免許取得の実績があります。 ・農家や酒造会社の協力を得て、休みの日に芋を育てて焼酎の原料にしたり、駅伝チームを結成して、職員が監督となり練習を重ね大会に出場し、令和4年は優勝した実績があります。 		
A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援		
A14	① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者や家族の意向や希望を確認して、今後の地域生活や生活の場・就労等について一緒に検討したり、関係機関と連携を取り支援しています。グループホームからアパート生活への移行や障害者雇用以外の一般就労への移行支援の実績もあります。 ・社会生活力を高めるために、現状の課題と今後社会生活に必要なスキルや力を一緒に確認し、利用者の状況に合わせて通勤・通院、金銭管理や通帳管理等も自分でできるように支援しています。 ・担当者会議等に参加し、他事業所や相談支援専門員との情報共有を行っています。感染症拡大時はリモートを活用して情報共有を図っています。 		

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援		
A15	① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・家族とは、電話での聞き取りや帰省時の送迎時に面談をして、グループホームでの様子等を報告したり帰省時の自宅での様子を聞き取り、困りごとや要望などがあつた際は、助言を行なうなどの柔軟な対応を行なっています。 ・QCサービス委員会で保護者アンケートを実施し、集計結果を踏まえサービスの向上に努めています。 		

A-3 発達支援

		第三者評価結果
A-3-(1) 発達支援		
A16	① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a・b・c
評価概要		
非該当		

A-4 就労支援

		第三者評価結果
A-4-(1) 就労支援		
A17	① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	a・b・c
評価概要		
非該当		
A18	② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるような取組と配慮を行っている。	a・b・c
評価概要		
非該当		
A19	③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	a・b・c
評価概要		
非該当		

